



最近の手口

詐欺被害確認リスト

最近の特殊詐欺等では、犯人側が時間をかけてだましてきたり、周りに相談しないように指示している手口がみられます。ご自身や周りの方が被害に遭っていないか確認してください。



金融機関の窓口で振込理由を聞かれたら、「リフォーム代」などと答えるよう犯人側が指示しているケースもあり！

- ☐ 「+」から始まる国際番号やLINE等の通信アプリでやり取りしている。
- ☐ 「捜査対象」、「資金調査」、「資金洗浄」などと言われた。
- ☐ 「守秘義務」、「誰にも話してはいけない」などと言われた。
- ☐ LINE等のSNSを使って、ビデオ通話で取調べをされた。
- ☐ LINE等のSNSで「逮捕状」、「警察手帳」、「同意書」などを見せられた。
- ☐ 新しい口座を開設させられたり、ネットバンキング開設の手続きをさせられた。
- ☐ 「後日、返金される」などと言われた。

警察官等をかたるオレオレ詐欺の被害が疑われます。

- ☐ 連絡方法がSNSだけで、実際に会ったことはない。
- ☐ 振込先が個人名義の口座だったり、振込のたびに口座が変わったりしている。
- ☐ 「必ずもうかる」、「あなただけ」などと言われた。
- ☐ 「著名人」や「投資グループ」から投資を勧められた。
- ☐ 投資先は金融庁に登録されていない事業者である。
- ☐ 「実際に会ったことのない人」にお金を渡そうとしている。
- ☐ 「遺産を譲りたい」、「遺産を送るために関税・手数料が必要」などと言われた。
- ☐ 「2人の将来のため」などと、株や暗号資産への投資をすすめられた。

SNS型投資・ロマンス詐欺の被害が疑われます。



一つでも当てはまった場合は、**詐欺の被害に遭っている可能性があります。**お金を払う前に、家族や警察（#9110）に相談してください。

県警アプリ「とやまポリス」でもチェックができます。アプリ内「これ詐欺？」から確認してください。



富山県警察
公式アプリ
「とやまポリス」